

## 5. 第20期委員会活動計画 (2017.10~2018.9) (案)

(2018年3月末現在で事業完了のものも含む)

### 1. 総務委員会

委員長 横田 崇

1. 会員名簿  
今期、会員名簿を発行する
2. 理事の選出方法等の検討  
理事の選出方法等について引き続き検討する
3. 学会20周年事業に関する総合調整  
災害情報学会20周年記念事業について各委員会での取り組みを総合調整する
4. その他
  - ・学会大会実行委員会のあり方について企画委員会とともに検討する
  - ・学会運営の改善に係る事項等について検討する

### 2. 企画委員会

委員長 中村 功

1. 企画委員会の開催  
年8回程度開催予定  
第8回 2017年 11月23日  
第9回 2017年 12月25日  
第10回 2018年 2月3日  
第11回 2018年 3月5日  
**\*第8回~第11回は第20期事業**
2. 次回学会大会の準備  
東京大学 本郷キャンパス (加藤実行委員長 関谷副委員長)  
2018年10月26日~28日  
場所は 安田講堂、法学部(ガラス棟)、経済学部研究棟を予定  
災害復興学会と共催
3. 勉強会・シンポジウムの開催  
年2回の勉強会  
年1回のシンポジウムを開催予定  
(九州北部豪雨水害調査団報告を基にした気象情報に関するシンポジウム開催)  
2018年4月14日
4. 勉強会・シンポジウムの映像配信  
会員限定で編集済み映像をネット配信する

### 3. 予算委員会

委員長 岩田 孝仁

1. 第20期中間決算の実施  
\*2018年3月実施、理事会報告予定
2. 第20期決算書作成・財産目録作成
3. 第21期予算書作成

## 4. 広報委員会

委員長 鷹野 澄

### 1. ニュースレターの発行

各地で新たに起きる災害の災害情報に関係する課題を取りあげ、また新たな施策・技術開発等に留意しながら、引き続き時宜にかなうニュースレターの発行に努める。また、予算の範囲内で各都道府県・政令指定都市にニュースレターを送付し、学会PRに努める。

(1) ニュースレター第71号の発行(2017.10)

特集：九州北部豪雨

(2) ニュースレター第72号の発行(2018.1)

特集：南海トラフの新しい情報

**\*第71号、第72号は第20期事業として発行済み**

・73号(2018.4)、74号(2018.7)発行予定

### 2. ホームページの随時更新

事務局と広報委員の協力を得て、引き続き学会行事等をいち早く案内し、結果報告を速やかに行う等、ホームページを通じて学会活動の発信を行う。

## 5. 学会誌編集委員会

委員長 牛山 素行

### 1. 「災害情報 No.16(冊子) No.16-2(電子版)」編集作業

・特集「ビッグデータ・ソーシャルメディア・AI(仮)」(編集担当者：秦)。現在作業中。

・2017年12月末投稿締切、編集作業中。2018年6月頃までに印刷版刊行の予定。

\*予算) No.16 学会誌編集費 300,000、No.16 学会誌印刷費 600,000

### 2. 「災害情報 No.17-1(電子版)」編集作業

・2018年6月末投稿締切、編集作業。

### 3. 電子査読システムの導入

・論文投稿、査読関係作業をweb上で行うシステムを、地域安全学会、災害復興学会、当学会の3学会共同で導入するために準備中。2018年度中に運用開始の予定。地域安全学会が幹事学会となり、当学会は参加する形となる。

・投稿論文1編あたり5,000円の負担金が必要となる。

\*予算) 査読システム負担金 150,000

### 4. その他学会誌編集についての検討

・j-stageでの論文公開は2018年度中に開始の見込み。論文登録には1編あたり5,000円(作業外注費)が必要となる。

\*予算) j-stage 登録外注費 150,000

・学会誌の刊行がかなり遅れる傾向にある。特集原稿の提出が遅れることなどが要因。毎号特集を掲載するかどうかなど検討を行う。

・学会の「活動報告」も原稿も提出が大きく遅れる傾向にあり、学会誌刊行の遅れに繋がっている。ニューズレターが充実してきていることから、「活動報告」は掲載しない方向で検討を進める。

・査読方法(ダブルブラインド)について検討。

## 6. 廣井賞等表彰審査委員会

委員長 片田 敏孝

2018年廣井賞の公募及び選考を行い、第20回学会大会にて授賞式及び受賞記念講演会を開催する。また阿部賞・河田賞について選考と授与を実施する。

- ・2018/1 2016年授賞式・記念講演の報告（ホームページ、ニューズレター等）
- ・2018/2～5 2017年推薦公募（ホームページ、ニューズレター、一斉メール）
- ・2018/6～7 表彰審査（表彰者の選考）
- ・2018/8 理事会報告（廣井賞候補者を理事会に報告、承認）
- ・2018/9 表彰者の公表（ホームページ）
- ・2018/9 表彰式準備（招請案内、賞状・賞牌製作等）  
阿部賞・河田賞候補者リストアップ等選考に向けた準備
- ・2018/10/ 2018年廣井賞授賞式、受賞記念講演、阿部賞・河田賞選考